



協働・共感で響きあう まちづくりをLEADする 京丹後市商工会だより

KyotangoCity Society of Commerce & Industry

【京丹後市商工会】〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1 ■TEL:0772-62-0342 ■FAX:0772-62-3553 ■URL:https://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●大宮支所/TEL:68-0038 ●網野支所/TEL:72-1863 ●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155 ●弥栄支所/TEL:65-3137 (火・金のみ)

年頭挨拶

今年からこそ
コミュニケーション第一の
寄り添える商工会に



京丹後市商工会長
行待佳平

会員の皆様、並びに関係者の皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は商工会の事業運営

活力にあふれ
誇りの持てる
京都づくりへ



京都府知事
西脇隆俊

明けましておめでとうございます。府民の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

あらゆる変化に迅速に対応

そのような中、本会では、物価高騰による価格転嫁の実態、賃金ベースアップの実態などの調査を機動的に実施し、関係団体等と連携しながら、会員皆様の声(支援要望)を国・府・市へ要望として届ける活動を行って参りました。

地域経済の実態に即した経済対策の創設に寄与すると共に、それら支援策の活用にあたっての相談や指導、申請サポートを行う等、会員の皆様に寄り添った経営支援活動を展開してきたところであります。

進化論で有名なチャールズ・ダーウィンは「種の起源」という著書の中で「最も強いものが生き残るのではない。最も変化に敏感なものが生き残る。」という言葉を残しています。会員の皆様の勇気ある改善への第一歩。この激変する経営環境へスピーディに対応していくためのものであれば小さな行動でもかまわない。積極的に支援していこう。そういった支援方針のもと、三桁に及ぶ会員の皆

が歴史的な転換点を迎えている中、小さな歩みを積み重ねて大きな前進につなげ、新しい価値を常に生み出し続け、活力にあふれ誇りの持てる京都づくりを進めてまいります。

来年には、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。新名神高速道路も全線開通に向け、着実に整備が進められております。私たち京都が得意とする交流の力を発揮して、多くの人、企業、文化の「新しいつながり」を創り、伝統と革新を融合させながら、未来の京都を担う人や企業を育て、文化を創ってまいります。そして、「文化の都・京都」を世界に発信しながら、世界の人々を京都府全域でおもてなししたいと考えております。

今年も新年です。雪を払い、蒼天に向かって昇っていく龍のように、私たちに託された京都の未来に向けて、京都府総合計画に掲げた一つ一つのプロジェクトを大きく動かしてまいります。

商工祭とワークショップ及びエリコミ事業を実施

また、第十五回京丹後商工祭では、「集え全世代!京丹後のパワーを全国に!!」をメインテーマに開催し、京丹後市出身のヒナをメンバーに擁すフエイキー(エイベックス所属アーティスト)の凱旋ライブ等の実施により、京丹後市内外から過去最高となる約八千人の方にご来場いただくなど、交流人口

ささえあい、たすけあい、あたえあいの力で喜びと感謝あふれる未来を育む
—京丹後市誕生20周年の年をお迎えして—



京丹後市長
中山泰

あけましておめでとうございます。

今、世界では、イスラエルとハマスの大規模戦闘が勃発しロシアのウクライナ侵攻も依然終息に至らず、ともに一刻も早い、戦闘の停止、平和的解決と平和の回復を市民の皆様と共に心から求め、祈念をしております。

昨年はコロナも大きくは収束を得て、アフターコロナへ本格的に再スタートしました。国府とともにゼロゼロ融資借換えへの独自支援、基本・全事業種の分野を対象とした諸物価高騰等への様々な対応など全力で対策に徹しながら、ふるさと納税の15億円規模の達成、公立中では我が国初となるA

の増加、地域のにぎわいづくりに貢献いたしました。

その一方、三十年後の地域産業振興を見据え、自らで地域や商工会の在り方を検討するワークショップを開催し、持続可能な商工業の方向性と支援戦略を策定する将来へ向けた取り組みを行いながら、合併から今日、そしてコロナ禍で更に希薄となった会員同士、会員と職員・地域毎でのコミュニティを復活させていくため「エリアコミュニティ」事業を実施するなど、将来と現在、両面で商工会の組織強化を推し進めて参りました。

当会の積極的な活用と加入のご検討を

会員の皆様の相談に真摯に向き

今年は平和で平安な一年に

結びに、今年が、平和な一年であり経済活動がより活発になりますこと。そして、会員皆様にとって今年一年が幸多き年でありまうようご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

Iを活用した英語教育の中学校全学年への導入、全国最大級の奨学金返還支援、大学生・専門学校生までの医療費助成拡大、また、誰ひとり置き去りにしないまちの実現へ、地域共生ステーションの本格増設、久美浜病院の整備構想づくり、新たな地域コミュニティ支援、身近な道路等の整備事業の一層の充実などと共に、山陰近畿自動車道整備の一層の加速化、都市拠点整備や網野交流新拠点、宇川の拠点整備など基本計画づくり、庁舎増築等の設計整備など、子どもと若者をつかりと育み、引き続き「希望」と「安心」を次世代に伝えたいと考えています。

いよいよ本年4月には、新市誕生20周年の大きな節目を迎えます。この間、幹線の道路や河川整備はもとより公共下水道の整備(全市整備率は当初の4割台から9割近くまで進捗)や200円バス網など都市基盤、森本工業団地や観光公社など産業基盤、本市行政基盤の強化など、市民皆様の力で、未来の更なる発展に向かう、総合的なまちの体力、基礎力を着実に整えてまいりました。

一方で、まだまだ課題は山積ですが、今、デジタル化、ウェルビーイングへの社会的志向など大きな時代の追い風を受けることも、移住の方も行政窓口確認ペースだけでも令和4年度には52世帯88名とコロナ前の倍増ペースとなっておりまう。また、来年の万博に向け、内外の観光客をヘルスツーリズムでお迎えする大阪観光局と京丹後との画期的な連携もスタートします。京丹後には考えつくせないほど夢と可能性、豊かさ、幸せのタネが満ちあふれています。

「課題・困難」は「宝」をその裏や底から見た姿。困難が入り口でも工夫と努力で奥座敷まで進めば宝の原石が据えられています。ささえあう、たすけあう、あたえあう、みんなの和の力で課題・困難を新たな資源・豊かさに変え循環させていく。大きな和の力で喜びと感謝あふれる未来へ市民の皆様を歩を進めてまいります。

本年が市民の皆様にとってますます喜びの多い豊かな年でありまうこと心から慶び、お祈り申し上げます。新春のごあいさつとさせていただきます。

女性部からの年頭挨拶



女性部長
山内 美幸

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は商工会女性部の事業活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の分類が5月8日に2類から5類へ移行となり、行動制限も緩和されたことを背景に、社会活動や経済活動が徐々に動き出しました。

私たち中小企業もその流れに乗り、業績が回復すると期待を膨らませていましたが、原材料価格の高騰、人手不足の問題など依然として苦しい経営状況であることが中小企業庁をはじめと

した景況調査で取り上げられるなど、課題が浮き彫りとなる一年でした。

さて、商工会女性部も加入されている各事業所の皆様の中には廃業や休業等により脱退をされるなど、部員数の減少等もありましたが、事業活動はコロナ前に戻るべく、活動を拡大出来た一年であったと思います。

個別事業を振り返りますと、4月には全国商工会女性部連合会において「おもてなし交流事業」の登録が完了しましたところ、愛知県の清須市商工会より交流事業の申し込みがあり9月に京丹後へ来て頂くなど、今後が期待できる成果となりました。

そのおもてなし交流では、限られた時間の中で観光交流としてジオパークや古墳の見学、また、染色体験に加え、郷土食「丹後ばら寿司」をご賞味いただくなど、簡易なマイクロツーリズムを体験いただきました。来られた清須市商工会女性部の皆さまから「魅力的な観光地ですね」「個人的にまた来たいです」等々、沢山の嬉しいお言葉を頂き「おもてなし交流事業」を通して京丹後市の魅力を発信できました。今後

は、この活動を通じて友好を築き、連携事業を考案するなど更なる磨きをかけていきたいと強く思いました。

その他事業として、6月は海岸の清掃活動の参加や、健康増進事業としてボウリング大会を開催しました。7月の日帰り旅行は大阪で開催された世界最高峰のサーカス集団「シルク・ドゥ・ソレイユ」の鑑賞を多くの部員の皆様にご参加いただきました。8月は講習会として「多肉植物の寄せ植え」、9月はアロマの効能について学習した後、自分たちの好きなアロマオイルをブレンドし「カードディフューザー」を作りました。8月と9月の講習会は新たに加わった会員様にお世話になり、部員同士が楽しく交流できる機会の創出にもなりました。

10月には京丹後商工祭に商工会全体で取り組み、午前の部を女性部が担当し、ステージ発表や恒例の「ささえ飯」と「焼きそば」を出店し会場を盛り上げました。また京丹後市出身者がチームのメンバーにおられ、SNSのフォロアー数100万人から支持されておられる、グループ歌手「F.A.K.Y」の人気は爆発的で、コロナ前にも見たことのない来場者で丹後王国の芝生広場

は埋め尽くされ、大盛況で商工祭を終えることができました。

今年度もあと少しですが、福祉貢献事業等、今後取り組み予定の事業も一つずつ丁寧に取り組んで行きたいと思っています。

このように私たち女性部の事業活動は、地域活性化の大きな原動力になると考えており、これからも地域経済に、より一層貢献できる組織となることを目指したいと思います。

今年は辰年、古代中国より龍は「権力」の象徴と言われ伝えられており、「正義感」「信頼」の意味があると言われていいます。商工会女性部は皆様にとって、特に「信頼」され続けられる存在でありたいと思います。私達の活動が更に良い方向へと進んで行けますように、これからも皆様の温かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

女性部員募集中
私達と共に、女性部の活動に参加しませんか？
商工会女性部事務局 TEL:62-0342

青年部からの年頭挨拶



青年部長
岡段 博士

**45歳未満の
若手経営者・後継者募集中!**
申込・詳細は京丹後市商工会
青年部事務局まで!
TEL.0772-62-0342

あけましておめでとうございます。地域の皆様方におかれましては、新年をお健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素より京丹後市商工会青年部の活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新たに5名の青年部メンバーが加わり、活動をスタートいたしました。地域貢献、研修、広報、そして次世代育成の4つの委員会で構成される青年部では、各々の委員会が地域またそれに関わる人々と活動を通して繋がりが、さらに深めていく役割を担っています。

次世代育成委員会企画のイベント「目指せぶどうの目利き名人」は、定員数を大幅に上回る応募があり、たくさんのお子様にも農業体験をしていただきました。話を聞き直に触れてもらうこの活動は、子供たちの経験値を増やすとともに、地元の産業への興味や関心の幅を広げてもらう機会となりました。今後未来を担う子供たちにとって、将来の夢を考える選択肢の一つに繋がれば嬉しく思います。

地域貢献委員会企画として三津の赤灯台を拠点に開催した「たんごミーツぴーぽー」では、ロゲイニングの中にビーチクリーンを取り入れ、また食事やレクリエーションなど交えて人と人との出会いが生まれ、新たな丹後の発見や人を知る機会となりました。

また、各町統括を中心にまちづくり委員会を立ちあげ、露店出店ビンゴ大会運営を行ったやさか納涼祭と商工祭。ステージには丹後出身の「F.A.K.Y」や地元で活躍されている「JOY DANCE FACTORY」を招き、当日は多くの来場者で大盛況となりました。

その他、研修委員会では補助金活用セミナーの開催や岡山県倉敷市にて児島ジーンズ視察、広報委員会では日頃の活動などSNS発信、また木津川市のイベントに出店し、京丹後のアピールと交流を図りました。

様々な活動を通じ当たり前と思われていた笑顔や感謝が、コロナ感染で薄れ失われつつあった「人との繋がる」ことで築かれるものと改めて実感する一年でありました。

青年部は多種多様の業種の方々から成り立つ団体です。だからこそ各々が異なった専門知識を持ち寄り出合うことで、助け合い新たな発想を生み出しながらお互いを高め合うことができます。

これからも、先輩方が築いてこられた歴史に敬意を払いつつ、多様な現代社会に対応した活動を進めてまいります。地域との深い結びつきはもちろん、他地域や組織との連携を深め、次世代にとって有益な活動を展開してまいります。引き続き変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。2024年が皆様にとって幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

壮青年部からの年頭挨拶



壮青年部長
小國 徳人

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、政府はデフレ完全脱却のための総合経済対策を発表しました。この対策では、従業員の賃上げや、原材料費やエネルギーコストの上昇分の転嫁、人手不足解消や生産性向上のためのロボットやIT等の導入、中小・小規模企業の海外展開や新商品・新サービスの開発などが盛り込まれています。

また、京都府においても、コロナ禍後の経済対策として、経営診断や経営指導、資金調達支援、デジタル化やグリーン化への投資支援、観光キャン

ペーンの実施、観光施設の整備・改修、観光人材の育成、地域資源の活用による新規事業の創出、地域産業の販路拡大、地域の活力づくりなど、中小企業の経営支援、観光産業の振興、地域経済の活性化の3つの柱に基づく取り組みが進められています。

コロナ禍後の社会や地域経済の変化への対応を契機として、新たな価値や可能性を創造する活動を展開し、地域の未来を切り拓いていくことが期待されています。

商工会壮青年部では、研修の開催、交流会の実施などを通じて、若手経営者のスキルアップやネットワーク構築に取り組むと共に、京都府及び全国の商工会壮青年部ネットワークも活かし、部員各事業所はもとより、地域商工業の振興発展に寄与する組織づくりを展開して参ります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう祈念申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

後継者問題でお悩みの経営者様、
解決方法はひとつではありません。
様々なケースに対応いたします!



- 親族に事業を承継したいが...
- 役員や従業員に承継したいが...
- 後継者がいないので、どうしたらいいの？

まずは、相談してみることから始めませんか？

秘密厳守 公正中立 相談無料

経済産業省 近畿経済産業局 委託事業

京都府事業承継・引継ぎ支援センター

京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階 TEL.075-353-7120
京丹後市商工会 TEL.0772-62-0342

確定申告のお知らせ

所得税等の確定申告 ➡ **2月16日(金)～3月15日(金)**
消費税等の確定申告 ➡ **4月1日(月)まで**

ご自宅からのe-Tax申告のご案内

ご自身のスマホやご自宅のパソコンで国税庁ホームページを利用して申告書等を作成し、e-Taxで送信（提出）してください。

<p>申告書等の作成方法を動画で紹介しています。</p>	<p>ご自宅等のパソコンやスマホから申告できます。</p>	<p>ご質問を入力いただければ、AIを活用した「税務職員ふたば」がお答えします。</p>
<p>国税庁動画チャンネル</p>	<p>確定申告書等作成コーナー</p>	<p>チャットボットでの相談</p>

税務署の申告書作成会場は
2月16日(金)から開設します

- ・会場への入場には「入場整理券」が必要です。
- ・相談受付時間は午後4時までですが、混雑状況によっては、**早めに相談受付を終了**させていただく場合があります。

峰山税務署 個人課税部門 ☎0772-62-0460 (代表) ※音声案内で「2」を選択